

第3次草津市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画 達成目標進捗調査票

資料3



目標設定	達成目標	単位		R元	R3	R4	R5	R6	R14	R4年度成果	今後の方向性
家庭系ごみ (集団回収を含む) 減量目標	令和元年度比 で市民1人1日 当たり44.2g (8.0%)の減量	g/人・日	目標値			546.2	534.4	519.2	509.0	【令和4年度目標値との比較】 R4年度目標値546.2gに対して、R4年度実績値は515.4gとなり、目標値を達成することができた。 主に、家庭系ごみ排出量が減少したことによるものと考えられる。	ごみの排出量に応じた負担の公平化、ごみの排出抑制や再生利用、意識改革をより進めるために、令和5年10月から指定ごみ袋制度を変更する。 また、今後も引き続き、ごみ問題を考える草津市民会議との連携によるエコライフフェアの開催や広報誌の刊行等に取り組むことで、ごみの発生抑制と再使用に重点を置いた3Rを推進する。
			実績値	553.2	542.8	515.4				【前年度との比較】 R3年度実績値542.8gに対して、R4年度実績値は515.4gとなり、ごみ排出量は減少した。 主に、家庭系ごみ(破碎・粗大)排出量が減少したことによるものと考えられる。(持込の事前予約制度)	
事業系ごみの 減量目標	令和元年度比 で市民1人1日 当たり15.9g (6.1%)の減量	g/人・日	目標値			258.7	252.4	244.3	244.3	【令和4年度目標値との比較】 R4年度目標値258.7gに対して、R4年度実績値は240.0gとなり、目標値を達成することができた。 主に、ごみの減量・リサイクルに向けた事業者への訪問指導等により、事業系ごみ排出量が抑えられていることによるものと考えられる。	事業者にごみの減量へのインセンティブを持っていたり、引き続き、減量・リサイクルに向けた事業所訪問指導等に取り組む。
			実績値	260.2	239.6	240.0				【前年度との比較】 R3年度実績値239.6gに対して、R4年度実績値は240.0gとなり、ごみ排出量は横ばいとなった。 主に、新型コロナウイルス感染症の影響により自粛されていた外出が、徐々に再開されたことなどにより、厨芥類等の事業系ごみ量が増加したことが考えられる。	

※目標値と実績値に記載の数値は、国勢調査の人口で算出しているのに対し、第2次計画の目標値は住民基本台帳の人口で算出していることから、令和元年度と令和3年度の目標値は記載していません。